



# 重度・重複障害のある子どもの 理解と発達支援

療育や園・学校の現場には、重度の知的障害と自閉スペクトラム症を併せ有する子どもや重度の肢体不自由と知的障害を併せ有する子どもなど、いわゆる「重度・重複障害のある子ども」が少なからず在籍しています。多くの困難さを抱えているその子どもたちの特性を理解し、具体的な発達支援の方法について知ってほしいと思います。

園や学校でも使用している教材もいくつか展示いたしますので、実際に手に取っていただきながら、よりよい支援のあり方を考えていきましょう。

後半ではお茶とお菓子をいただきながらの交流もごぞいます。ぜひご参加ください。



## 松原 豊

元 筑波大学 体育系教授  
認定ダンスセラピスト

障害のある子の運動遊び、身体表現、ダンスの指導法を開発。近年は特にインクルーシブ教育・保育の理解と普及に力を入れている。



## 綿引 清勝

東海大学 児童教育学部  
児童教育学科 特任講師  
公認心理師・臨床発達心理士

幼児期から成人期まで、様々なライフステージに応じた運動やスポーツの指導を行っている。近年は、特に身体的不器用さのある幼児児童生徒の指導方法の研究を行っている。

# 2024年11月16日 (土)

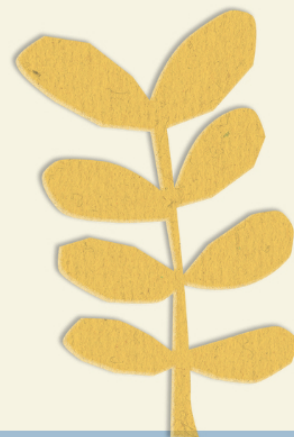
## 13:30-17:00 (13:15開場)



パルテノン多摩  
会議室3.4



一般会員：4,400円  
非会員：5,500円



お申し込みはコチラから  
席数に限りがございますので  
早めにお申し込みください。

一般社団法人子ども家族早期発達支援学会 主催  
後援：一般社団法人日本発達障害ネットワーク (JDDnet)